

ナレック ニュースレター

NAREC

newsletter

No.84

2023年度
年次報告書

2024 Summer



ノコギリクワガタ (埼玉県)
Photographed by Fukashi Oguchi

多様な生き物と共に暮らす社会を目指して

～実現したい社会像～

Our Missions ～私たちの使命～

理事長あいさつ

認定NPO法人自然環境復元協会 理事長 島村 雅英



このたびの総会後の理事会で前期に統一理事長を拝命することとなりましたのでご挨拶申し上げます。この2年間コロナ禍の中、関係者の皆様のご理解とご協力の中、活動がほとんど停滞することもなく継続することができましたことに感謝申し上げます。

現状、経済活動もほぼコロナ禍前の状態に戻りインバウンドの増加など活発になりつつありますが、同時に環境への負荷が増大しています。SDGsや30by30など取り組むべき環境課題も多様化している中、NARECの主要事業であります環境再生医制度、ふるさと未来事業、レンジャーズプロジェクトをより有機的に結びつけていくことで、環境課題解決に向けた取り組みを推進させていきたいと考えておりますので、今期も皆様ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

副理事長あいさつ

認定NPO法人自然環境復元協会 副理事長 塙かなえ



理事に就任して2年、主にレンジャーズプロジェクトや、News Letterなど普及啓発に関わる事業に携わってきました。都市化が進む中で生まれ育ち、子ども時代に自然と触れ合うような機会、体験は乏しい世代と自認していますが、だからこそその気づきや新たな経験に対する喜びもあります。当会の事業がきっかけや出合

いとなり、世代や地域を問わず、それぞれの人にとって環境世界との関係性の育み、実践につながるよう励んで参ります。

NARECの活動

環境再生医制度

環境再生医は、当協会が制定した資格認定制度です。さまざまな分野で持続可能な社会をつくる環境人材を、育成・支援することを目的としています。自然環境の再生のみではなく、「自然とヒトの関わりの再生」に力を入れていることが特徴です。環境省の「人材認定等事業」に登録されています。

ふるさと未来創造プロジェクト

2008年より都市と農村の交流による地域活性化（農山漁村の活性化）の支援活動を行ってきました。地方の豊かな自然環境を守るために、全国の環境再生医等と共に今の時代に即した新しい地域運営の仕組み（新しい「結」の形）をつくります。

レンジャーズプロジェクト

一步踏み出したい環境ボランティア希望者と、人手を必要とする環境保全団体を繋ぎ、より多くの自然を未来につないでいくプロジェクトです。活動は休日の半日で、初心者でも気軽に参加できる環境保全ボランティアとして、若い世代を中心に参加いただいています。

役員一覧

理事長

島村 雅英

横浜エコアップ研究所 代表

副理事長

河野 均

玉川大学 名誉教授

塙 かなえ

NPO法人全国水環境交流会 事務局長

会長

石川 晶生

玉川大学 名誉教授

理事

岩崎 哲也

淡路景観園芸学校／兵庫県立大学大学院 准教授

小口 深志

前田建設工業株式会社

小堀 悠

特定非営利活動法人NPOサポートセンター 事務局長

高畠 正

農都共生ネットこうべ 代表、よこお自然塾 塾長

谷本 亮

前玉川大学 教授

水野 宗衛

玉川大学農学部生産農学科 特別研究員

監事

小林 徹

認定NPO法人 経営支援NPOクラブ

岩坪 友義

2024年6月15日現在 ※理事及び監事名は順不同

環境再生医プロジェクト

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



環境再生医事業では、気候危機そしてSDGs時代での役割と在り方を常に検証し、事業ビジョン「環境再生医が、自然環境をはじめとする多様な分野に拡がり、自然も人も豊かな社会・地球に」を実現すべく、ステークホルダー（資格取得者、認定校、企業や団体等）の皆様と協働しながら、さらに事業を進めてまいります。

認定校制度

2023年度は2校の新規認定校「静岡大学（静岡県）、酪農学園大学（北海道）」が加わり、42大学（学部含む）と提携し、207名の初級取得者を輩出しました。また、オンライン申請の増加や、認定書の学生宛て直接送付などにより、認定校にとっての手続き効率化をさらに進めました。



▲認定校専用オンライン認定申請フォーム

<認定校一覧（五十音順）>

岩手大学、岩手県立大学、江戸川大学、大阪産業大学、金沢大学、岐阜女子大学、岐阜大学、九州産業大学、京都先端科学大学、甲南大学、神戸女学院大学、神戸大学、静岡大学、実践女子大学、芝浦工業大学、尚絅学院大学、信州大学、東京テクニカルカレッジ、第一工科大学、拓殖大学、拓殖大学北海道短期大学、玉川大学、都留文科大学、東海工業専門学校金山校、東海大学、東京農業大学、東京農工大学、常葉大学、長崎大学、西日本短期大学、日本工科大学校、日本大学、人間環境大学、兵庫県立大学大学院、福島大学、北海道科学大学、宮崎大学、酪農学園大学、龍谷大学

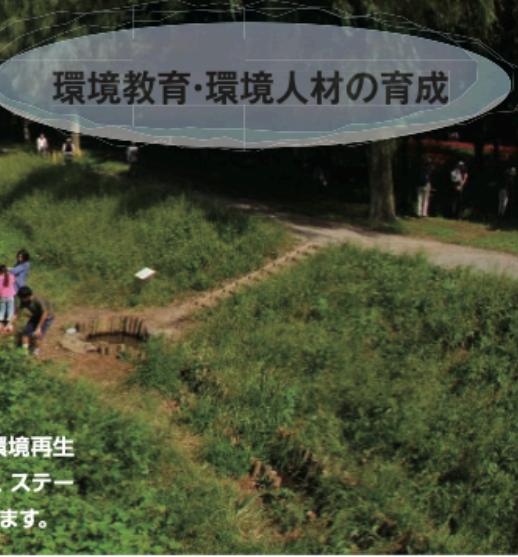
（2023年度新規認定校2校）

資格の更新

取得後の活動促進のため、中級・上級を所有されている方には5年ごとの資格更新をお願いしております。2023年度は61%の方に更新いただきました。



環境教育・環境人材の育成



資格認定講習

2024年1月6日（土）～31日（水）において、一般向け環境再生医資格認定講習をオンラインにて開催し、97名の方々に受講いただきました。今回も環境再生医が「多様な分野に拡がること」を目標とし、約20分野・24都道府県の受講者層となりました。また、女性の受講者が4割強となり、本講習開始（2003年度）以来で最大の割合となりました。年代については10～40代で約8割となりました。また受講者からは、「講習動画を何度でも視聴できるため、より深く内容を理解することが出来た」「ワークショップで分野、地域、年齢、経験も違う方々と話すことにより、気付きがたくさんあった」「同じ地域の方とネットワークができるなど、誠に嬉しい感想をいただきました。今後もさらに充実した講習となるよう、さらに改善を続けてまいります。

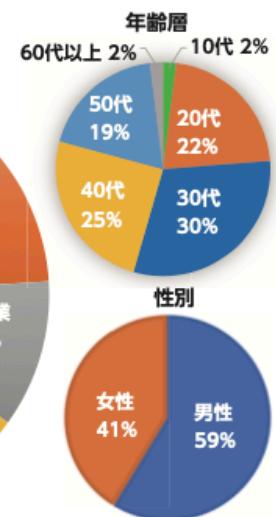
- 受講者概要
- 人数: 97名
(初級69名 中級28名)
- 地域: 24都道府県



▲基礎講習「環境再生医ガイドンス」



▲受講者「ワークショップ」



ふるさと未来創造プロジェクト

農山漁村の活性化 及び 関係人口の創出

内閣府関係人口モデル事業“環境系学生未来塾”を4地域（大分県中津市耶馬渓町、長野県伊那郡泰阜村、鹿児島県屋久島町、北海道知床）で開催しました。

～環境系学生未来塾とは～

自然環境や地域活性、第一次産業など、環境系の分野に少しでも興味のある大学生に向けた、これから的人生をデザインするワークショップ型合宿。自然の中で自分と向き合い、地域で生きるさまざまな人の想いを聴きながら、仲間との対話を通してからの生き方を考えます。環境系学生未来塾は自然・文化体験、地域の大人との交流、参加者同士の対話を通じて4泊5日のなかで参加者の今後の生き方について問い合わせ体験です。地域ごとに地域パートナーと協力し、テーマを設定し、地域らしさを大切にしたプログラムを作成しています。

令和4年度 内閣府関係人口モデル事業に採択されており、過去に5地域25回の開催、250名の参加者を迎えています。

2023夏 環境系学生未来塾 in 屋久島

2023年8月28日～9月1日にNPO法人HUB&LABO Yakushimaと協力して実施しました。12名の参加者を迎えて、屋久島で自然に関わる仕事をする2名の方のお話を聞きました。NARECは開催までの広報、調整協力、当日のファシリテーション補助を行いました。参加学生の中には半年以内に再度屋久島を訪問したり、島内企業でのインターンシップに参加する学生もおり関係人口の創出に寄与できました。



▲屋久島の自然との共生についての話を聞く

2023夏 環境系学生未来塾 in 泰阜村

2023年9月3日～9月6日にNPO法人グリーンウッド自然体験教育センター（以下、GW）と協力して実施しました。5名の参加者を迎えて、泰阜村での暮らしを体験する時間を過ごしました。NARECは広報、コーディネート、当日のファシリテーションを行いました。GWでは山村留学の受け入れを行っています。都会から地域での暮らしをすることを決め、山村留学に来た子供たちとの交流を通して、都会暮らしのあり方を見つめなおす時間になりました。

▶子供たちが食器をつくるのに使う陶芸用の窯



2024春 環境系学生未来塾 in 屋久島

2024年3月6日～3月10日にNPO法人HUB&LABO Yakushimaと協力して実施しました。8名の参加者を迎えて、開催しました。NARECは広報、調整協力、を行いました。



▲大自然の中で自分を見つめ直す

2024春 環境系学生未来塾 in 耶馬渓

2024年3月13日～3月17日にやばけい未来Labと協力して実施しました。4名の参加者を迎えて、里山暮らし体験と地域の大人に関わる時間を過ごしました。NARECは広報、調整協力、当日のファシリテーションを行いました。さまざまな人や自然とのかかわりの中で生きる生き方に触れ、東京で生きる以外の選択肢を視野に入れる学生もいました。

▶参加者同士の対話



(ふるさと未来担当 石黒)

レンジャーズプロジェクト

身近な自然環境の保全・復元・維持管理

都市の身近な自然を守るボランティア活動です。

地域の保全活動団体とボランティア希望者をつなぎ、人手不足や担い手不足等の課題解決に取り組んでいます。



環境保全活動の実施

2023年度の環境保全活動（以下、ミッション）は、計58回実施しました。参加者数は404名で、登録者数は2023年3月時点での4,893名でした（企業・認定校のレンジャーズは除く）。

神奈川県横浜市内でのミッションでは、NPO法人よこはま里山研究所（以下NORA）と協働で実施しました。さらにNORAが横浜市より受託した事業「森づくりボランティア体験会」の一部業務を受託し、隊員を7回派遣しました。

その他、12月に、18歳以上の学生を対象とした学生レンジャーズを開催しました。

実施フィールド一覧



トキヨーレンジャーズ/千葉レンジャーズ

サンシティの森、柏の宮公園、長池公園、荒川砂村、宇津賀緑地、目黒川遊歩道、黎明橋公園、森ヶ崎水再生センター（★）/北方生きもの子どもミニ自然園（★）



埼玉レンジャーズ

高倉郷屋敷林、飯盛川、河原町原っぱ、太田ヶ谷の森



ヨコハマ/川崎レンジャーズ

川井緑地、恩田の谷戸、桜ヶ丘緑地、瀬上市民の森、新治・谷戸田、上矢部ふれあいの樹林、池辺市民の森、宮沢ふれあいの樹林、谷戸ボ池公園、鯉ヶ久保ふれあいの樹林、元町公園プール、森づくりボランティア体験会（横浜市内6か所）/夢見ヶ崎動物公園、たちばなふれあいの森・春日台公園、水沢の森（★）



かまくらレンジャーズ

鎌倉中央公園



おおさかレンジャーズ

大阪城公園、芥川緑地、穂谷の里山

以上 31フィールド（★は新規フィールド）



▲北方生きもの子どもミニ自然園にて；ニホンアカガエル産卵池の整備（水草の伐採）



▲水沢の森にて；育てたコナラ等の幼木の植樹

新規リーダーの登用・育成

リーダーは、フィールド活動当日に現場へ行き、参加者と現地団体の橋渡し役などのファシリテーションを担います。リーダーの資質向上のための研修を8月にオンラインにて開催し、6名が参加しました。

米国One Tree Plantedとの協働プログラム

米国NGOのOne Tree Plantedとの協働で、4月に埼玉県鶴ヶ島市太田ヶ谷の森で植樹プログラムを行いました（協力：大谷川源流の会）。

ボランティア25名とスタッフ5名で活動しました。あいにく途中雷雨に見舞われ、最後まで参加できなかったボランティアの方もおりましたが、園内で仮植えして生育していたコデマリを予定本数すべて園路沿いに植えることができました。

今後、コナラやサクラなどの樹木も植える予定です。



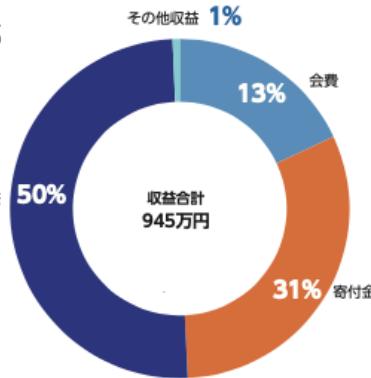
▶植樹作業（鶴ヶ島市）

会計報告

I. 経常収益

1.事業収益	4,731,520
2.助成金等	0
3.会費・寄付金	4,653,498
4.その他収益	63,962
合計	9,448,980

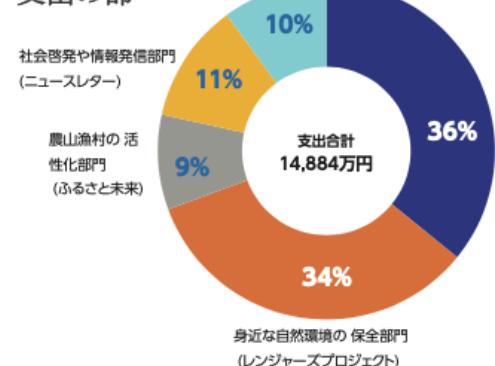
収益の部



II. 経常費用

1.農山漁村の活性化部門	1,353,890
2.身近な自然環境の保全部門	4,987,015
3.環境教育及び環境人材育成部門	5,338,535
4.管理費	1,498,608
5.社会啓発や情報発信部門	1,706,003
合計	14,884,051

支出の部



■ 書籍の紹介

NARECからの推薦書籍です。気になった書籍はぜひ手にとり読んでみてください。



なぜ花は匂うか

牧野 富太郎 著
(平凡社、2016)



大地の五億年
せめぎあう土と生き物たち

藤井 一至 著
(山と渓谷社、2022)



森林に
何が起きているのか

吉川 賢 著
(中公新書、2022)



四季の草花さんぽ

畠山 薫 編集
(晋遊舎、2024)

理事会・総会のご報告

令和6年度第1回理事会

2024年5月27日(水) 17:00~19:00、オンライン會議にて2024年度第1回理事会を開催しました。(理事出席10名、監事・顧問出席1名)

●審議事項

- 第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告
- 第2号議案 令和6年度事業計画及び予算

令和6年度第25回定期総会

2024年6月15日(土) 14:30~15:15、エコギヤラリー新宿(オンライン併用)にて第25回定期総会を開催しました。(正会員出席 会場11名オンライン2名、委任状・議決権行使書26名)

●審議事項

- 第1号議案 令和5年度事業報告
- 第2号議案 令和5年度決算報告
- 第3号議案 役員改選
- 第4号議案 令和3年度活動計算書の修正

●報告事項

- (1) 令和6年度事業計画
- (2) 令和6年度活動予算

以上、理事会及び総会において、すべての審議事項が承認されました。

事業

レポート

大阪・淀川の自然再生プロジェクト

マイクロソフト社のご支援で自然再生プロジェクトがスタート! with ねや川水辺クラブ

マイクロソフト社からの大型寄付で大阪・淀川点野ワンドの生態系再生プロジェクトが2024(令和6)年度から始まりました。5月の連休明けに、現地団体である“ねや川水辺クラブ”的代表スタッフにご案内いただき、現地視察を行いました。

本プロジェクトでは、淀川河川敷の在来自然植生の回復とともに、生物多様性の保全をめざしています。

具体的には、整備されたワンドにつながる低水護岸から高水敷にかけて全面的に被覆するオオバタクサなどの帰化植物を刈り払った後に、チガヤ、オギ、ヨシおよびオニグルミ等の地域生植物を植栽し、在来の自然植生を回復させます。

なお、10月27日には、ねや川水辺クラブ主催で、マイクロソフト社の方とともに、チガヤ苗を植えるなどのボランティアイベントを計画しています。

(レンジャーズ担当 國師)



▲植栽予定地をバックに



▲在来植生の再生予定地 (現地視察)



▲大阪淀川点野ワンド

活動レポート 石部の棚田の田植え in 松崎町

レンジャーズが松崎町に出張しました!

五月らしい気持ちの良い晴天の下、静岡県松崎町に位置する石部の棚田にて行われた田植え祭りに参加しました。石部の棚田は、つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～(ポスト棚田百選)に認定されており、平成14年からは、棚田オーナー制度を導入しています。当協会は、この棚田のオーナー会員となっています。今回は、6名のレンジャー隊員と当協会3名、合わせて9名で参加しました。

田植えそのものが初めての隊員もいたため、現地の方に簡単な指導をして頂いた後、6枚の田んぼに苗を植えていきました。やり始めてみると、あっという間に進み、欠席されたオーナーさんの田植えもお手伝いしました。

田植え後、棚田もちよりカフェ「いっぷく亭」においてコーヒーとクッキーをいただき、休憩をしながら、現地の方や参加者の方とおしゃべりをしました。多くのコメ農家さんが、お米の価格が安すぎて、離農している現状などについても話題に出ました。レンジャーズプロジェクトは、高齢化や人手不足に悩む身近な自然の保全活動を行う団体へお手伝いに行くボランティア活動を行っています。また、ふるさと未来創造プロジェクトにおいては、農村が過疎化などの問題を抱える多くの農村に対し都市と農村を結びつけ協働することで問題の解決と地域の活性化を目指し、農山漁村の生態系を豊かにする活動を行っています。

ぜひこれからもご支援の程よろしくお願ひします。

■日 時: 5月18日(土) 13:00~16:00

■場 所: 静岡県賀茂郡松崎町

■作業内容: 田植え

■参加人数: 9名

■現地団体: 石部の棚田・松崎町企画観光課



▲田植えの様子



▲田植えを終えて

2024夏 環境系学生未来塾 in 屋久島のおしらせ

2024年9月1日(日)～5日(木)に屋久島にて環境系学生未来塾が開催されます。世界自然遺産の島で、自然と人との関わり合いについて学び、どのような社会をつくりたいか、そのためにどんな進路を選びたいかを考えます。社会人参加枠もありますので、ぜひご検討ください。

詳細は“環境系学生未来塾”的公式HPでご確認いただけます。

▷公式HP (<https://miraijyuku.info/>)

2024年度CSOラーニング生の受け入れが始まりました

毎年NARECではSOMPO環境財団による大学生・大学院生の方に向けた8ヶ月間のインターンシップ制度の受け入れをしています。今年度は2名の大学生がミッションを達成するための活動について学び、実践してくれます。今後の活動にご期待ください。

寄付の税制優遇措置について

認定NPO法人である当協会へのご寄付は、税制優遇措置の対象となり、確定申告の際に、税金の優遇措置が受けられます*。

*各自治体によって若干異なります。詳しくは国税庁HP、お住いの都道府県の税事務所にお問い合わせください。

*寄付の税制優遇をご希望の方は領収書が必要となります。「領収書送付先ご住所」を当協会事務局までお知らせください。



ご支援のお願い

当協会の活動は会員の皆様や取り組みにご賛同くださった寄付者の皆様によって支えられています。
いただいたご寄付は全国的に扱い手不足となっている環境人材を応援し、都市部、農山漁村部の自然を未来に残します。



ご寄付について

以下口座やゆうちょ銀行、クレジットカードで受け付けています。

三菱UFJ銀行 神田支店
普通 5567029
口座名義

特定非営利活動法人
自然環境復元協会



▶ https://bit.ly/narec_donate

YAHOO! JAPAN ネット募金



Tポイント（期間限定ポイントも可）
を使った寄付が可能です。
※詳細については下記ホームページをご覧ください。

▶ https://bit.ly/narec_yahoo01

お宝エイド®



家にある不要なものを送ることでNAREC
の活動を応援できます！ 着払いで配送可
能。無料で、気軽に、簡単に始められます。

※詳細や領収書については
下記ホームページをご覧ください。

▶ https://bit.ly/narec_buppin

[表紙]ノコギリクワガタ (*Prosopocoilus inclinatus*)：平地から山地の雑木林などで見られるコガネムシの仲間です。雄は頭部にこのぎりのようにギザギザで曲がった大あごを持ちます。雄は個体の変異が大きく、大きな立派な大あごを持つ個体から雌に似た小さな大あごも持つ個体など様々な個体がいます。

<お詫びと訂正> NL83号 P.3 事業レポート：レンジャーズプロジェクト環境保全活動レポート(2024年2月)において、植物名に誤りがありました。
誤) 白い花を咲かせるマルバミレ → 正) 白い花を咲かせるタチツボスミレ
お詫びして訂正させていただきます。